



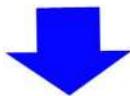
流域関連伊勢市公共下水道 事業評価



令和4年2月14日（月）

上下水道部 下水道建設課

災害に強い伊勢のまちをつくる下水道整備（防災・安全）
【平成27年度 ～ 令和元年度（5年間）】



中間評価



分割

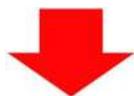


重点化事業

より有利に交付金が確保できる
事業を抜出

災害に強い伊勢のまちをつくる
下水道整備（防災・安全）

災害に強い伊勢のまちをつくる
下水道整備（防災・安全）
（重点計画）



R4.02.14 上下水道事業審議会 事後評価

整備計画名称：災害に強い伊勢のまちをつくる下水道整備（防災・安全）

計画の期間	平成27年度～令和元年度（5年間）					交付対象	伊勢市						
計画の目標	当地域に想定されている大規模地震や近年の異常気象への対策を実施し、災害に強い安全で安心な都市基盤を整備する。												
計画の 成果目標 (定量的指標)	①都市浸水対策達成率を50.4%(H27)から58.3%(H31)に増加させる。												
	②下水道総合地震対策計画策定率を0%(H27)から100%(H31)に増加させる。												
	③五十鈴川中村浄化センターの長寿命化計画策定率を0%(H27)から100%(H31)に増加させる。												
	④雨水ポンプ場の長寿命化計画策定率を75%(H27)から100%(H31)に増加させる。（第2期）												
	⑤雨水ポンプ場の長寿命化対策実施率を50%(H27)から100%(H31)に増加させる。（第1期）												
	⑥総合地震対策計画に基づく管路の対策実施率を0%(H27)から74%(H31)に増加させる。												
	⑦総合地震対策計画に基づく処理場・ポンプ場の対策実施率を0%(H27)から50%(H31)に増加させる。												
	⑧五十鈴川中村浄化センターの長寿命化対策実施率を0%(H27)から50%(H31)に増加させる。												
	⑨雨水ポンプ場の長寿命化対策実施率を0%(H27)から60%(H31)に増加させる。（第2期）												
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考
										当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (R元末)	
①都市浸水対策達成率(%)：下水道事業計画区域のうち、概ね5年に1回程度発生する大雨に対しての施設整備が完了している区域の面積割合 ＝浸水対策実施済み面積(ha)／下水道事業計画区域の面積(ha)										50%	54%	58%	
②下水道総合地震対策計画策定率(%) ＝地震対策計画を策定した箇所数(箇所)／地震対策計画策定対象施設数(箇所)										0%	100%	100%	
③五十鈴川中村浄化センターの長寿命化計画策定率(%) ＝長寿命化計画を策定した箇所数(箇所)／長寿命化計画の検討対象箇所数(箇所)										0%	100%	100%	
④雨水ポンプ場の長寿命化計画策定率(%)（第2期） ＝長寿命化計画を策定した箇所数(箇所)／長寿命化計画の検討対象箇所数(箇所)										25%	25%	100%	
⑤雨水ポンプ場の長寿命化対策実施率(%)（第1期） ＝長寿命化対策を実施した施設数(点)／長寿命化対策検討対象施設数(点)										50%	100%	100%	
⑥総合地震対策計画に基づく管路の対策実施率(%) ＝地震対策計画に基づき対策した箇所数(箇所)／地震対策計画により実施すべき箇所数(箇所)										0%	27%	74%	
⑦総合地震対策計画に基づく処理場・ポンプ場の対策実施率(%) ＝地震対策計画に基づき対策した施設数(箇所)／地震対策計画により実施すべき施設数(箇所)										0%	0%	50%	→ 50%
⑧五十鈴川中村浄化センターの長寿命化対策実施率(%) ＝長寿命化対策を実施した施設数(資産)／長寿命化対策検討対象施設数(資産)										0%	0%	50%	
⑨雨水ポンプ場の長寿命化対策実施率(%)（第2期） ＝長寿命化対策を実施した施設数(資産)／長寿命化対策検討対象施設数(資産)										0%	0%	60%	→ 100%
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,156百万円 1,855百万円	A	1,099百万円 1,805百万円	B	-	C	57百万円 50百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	4.9% 2.7%	-2-		

上段（赤）：実績
下段（黒）：計画

事業内容

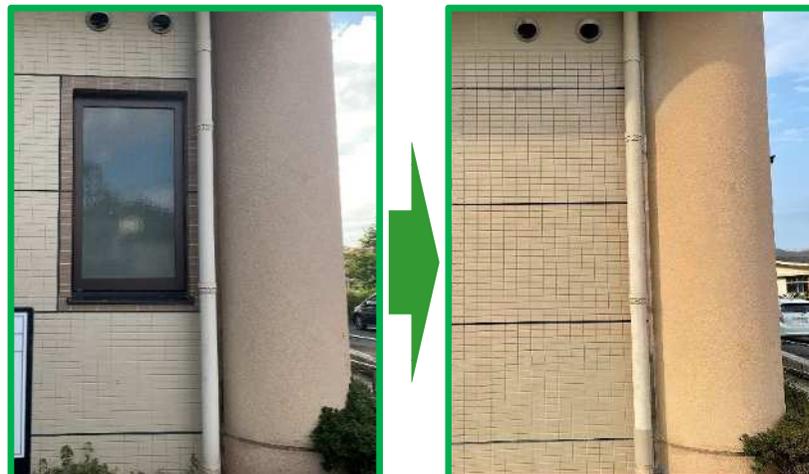
- ・溝口第1ポンプ場整備(新設)

浸水対策…指標①



- ・五十鈴川中村浄化センター(窓撤去)

地震対策…指標⑦



- ・マンホール浮上防止対策

地震対策…指標⑥



- ・五十鈴川中村浄化センター(計装装置更新)

長寿命化…指標⑧



○事業効果の発現状況、目標値の達成状況

・ 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

- 想定されている大規模地震や異常気象への対策を下記のとおり実施したことによって、災害に強い安全で安心な都市基盤を整備することができた。
- ・ 浸水対策として 溝口第1ポンプ場（雨水）の整備を完了した。
 - ・ 地震対策として 処理場管理棟の耐震化を完了した。
また、マンホールの浮上防止対策を計画的に進めている。
 - ・ 長寿命化として 計画に基づき老朽化した施設の改築更新を完了した。